

事業所名

放課後等デイサービスIRISA

支援プログラム

作成日

2025年

2月

13日

法人（事業所）理念	発達障がいグレーゾーンの児童・生徒を中心に、社会で生きていく力を育むことで、将来、引きこもりやニートにならず社会に貢献できるおとな（自立した生活を送る・納税するなど）になること。具体的には、自分の課題（発達特性）を理解し周囲のサポートを受けながら自立した生活を送る中で、自分の強みや得意なことを活かした仕事に就くまでを支援していくこと。					
支援方針	集団療育を中心に、小学生年代に必要とされる総合的な力を成長を促していける多彩な支援プログラムを策定し提供すること。具体的には、将来「誰からも愛される人＝助けてあげたいと思える人」になっていけるよう、①あいさつ・感謝できる人になること②自分の好きなこと・得意なことを見つけ伸ばし、自分らしく生き生きとした生き方ができる人になること③自分の苦手なことを理解して、困った時には周りにヘルプをお願いできる人になることを目指して支援に取り組んでいく。					
放課後 営業時間	10時	30分	19時	0分	送迎実施の有無	あり
学休日 営業時間	9時	0分	17時	30分	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	【全日共通】心身ともに元気な状態で活動に入れるよう、バイタルチェック・健康管理を実施。自分の健康について意識が向くよう支援する。 【利用日数に応じて毎月2日～6日実施】怪我をしにくい身体づくりとしてOTなど専門職による専門的支援を計画的に実施している。				
	運動・感覚	【eスポーツ】反射神経・判断力・視機能・手先の動きが向上するよう支援する。 【プログラミング】手先の動き（微細運動の発達）の向上や力加減が習得できるよう支援する。 【感覚統合】体育館での鬼ごっこや野球・サッカー・バレーボールなどの各種競技を通して、身体機能の向上を図ることで運動が好きになるよう支援する。 【利用日数に応じて毎月2日～6日実施】主に運動を通して協調性の向上等を支援するため、OTなど専門職による専門的支援を計画的に実施している。				
	認知・行動	【全日共通】スケジュールボードやホワイトボードなど環境から情報を取得し、そこから必要なメッセージを選択し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援する。 【プログラミング】ビルディングブロックやプラモデルなどを使っての制作活動を通して、空間を認知する力が向上するよう支援する。 【表現】アフレコ・合唱・劇などの芸術活動を通して、視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援をする。				
	言語 コミュニケーション	【全日共通】集団療育を通して友だちへのプラスの声掛けを身につけられるよう支援する。活動内容について丁寧な説明を繰り返すことで、言語理解ができるよう支援する。 【全日共通】グループ活動やチーム戦などを通して「仲間と協力する楽しさ」や「共通の目標を達成する喜び」を経験することで、コミュニケーション力を高めていけるよう支援する。				
	人間関係 社会性	【全日共通】色々な年齢の友だちや職員と関わることを経験することで「人と関わる楽しさ」を知り、より良い人間関係を築くスキルを身につけることができるよう支援する。 【全日共通】友だちや職員との関りが上手くいったという成功体験を通して自尊心を育み、主体的他者と関わろうとする意欲を高めていけるよう支援する。 【全日共通】集団療育を通してルール・約束ごとを守って活動することの楽しさを知り、ルール・約束ごとを守ることができる社会性を身につけていけるよう支援する。 【SST】地域で活躍する様々な職業の方の体験談を聞いたり、実際にその仕事に触れたりすることで、視野を広げたり見識を高められるよう支援する。				
家族支援	個別相談の実施、きょうだい児も参加できるイベントの開催、日曜日・祝日に開所することで保護者のレスパイトへ寄与するなど、幅広い家族支援を実施している。不登校児童の支援を実施し、家族の居場所づくりに取り組んでいる。	移行支援	18歳以降、地域での就労に繋げていくために、近隣の企業や事業所との連携強化を図っている。また在籍している学校とも連携を図り、放課後等デイサービス卒業後の生活へ向けて支援する。			
地域支援・地域連携	利用児童が在籍する小・中・高等学校や相談支援事業所、大竹市役所、大竹市教育委員会、社会福祉協議会、こども相談室、児童家庭支援センターコスモス、西部こども家庭センター、小児科、大竹警察署、大竹市ボランティア連絡協議会等と連携。連絡協議会やケース会議などにも参加している。	職員の質の向上	研修・勉強会への参加やカンファレンスの開催などを通して、職員のスキルアップを図っている。また各種資格取得に対してバックアップ（研修費負担・研修休暇制度）している。			
主な行事等	新年イベント（初詣等）、親子スポーツ大会、親子eスポーツ大会、夏フェス・冬フェス（ご家族の観覧あり）、卒業をお祝いする会、他の放課後等デイサービス施設との交流イベント、平和について考える行事、eスポーツ大会、キッズクライミング大会、その他外部施設への訪問による体験型イベントを多数実施。					